11月定期総会 会議録

会議の開催日時 令和6年11月12日(火) 13時30分 ~ 15時00分

会議の開催場所 彦根市役所 5階 彦根市役所5-1・5-2会議室

会議の内容 議第51号 農地法第3条第1項の規定による許可申請
議第52号 農地法第4条第1項の規定による許可申請
議第53号 農地法第5条第1項の規定による許可申請
議第54号 農用地利用集積計画(案)
議第55号 農用地利用集積等促進計画(案)

出席農業委員は下記のとおり

1 大西 太郎	11 澤田 勘一(副会長)
2 辻 宏(Bブロック長)	12 中川 嘉和
3 田中 金二(会長)	13 辻野 久和(Aブロック長)
4 高田 克己	14 田附 隆司
5 吉岡 巳津夫	15 林 敏
6 北村 文尾	16 濱村 功
7 伴 孝子(副会長)	17 疋田 菜穂子
8 北川 悟	18 西川 末美
9 小林 爲夫	19 月田 晴男
10 松宮 秀治(Cブロック長)	

欠席した農業委員は下記のとおり。

~~14 田附 隆司~~ ~~17 疋田 菜穂子~~ ~~19 月田 晴男~~

出席した農地利用最適化推進委員は下記のとおり。

~~5 北村 正敏(欠席)~~ ~~6 堤 正雄(欠席)~~ ~~7 東村善市郎(欠席)~~
8 北川 好一 11 西澤 育男 18 木村 正彦 20 百々 明雄

会議に出席した事務局員は下記のとおり。

局長 林 達也 副主査 八木 貴大

議案の説明のために出席した農林水産課の職員は下記のとおり。

主任 鋒山 弘樹 主任 野崎 悠平

当日の記録係

副主査 八木 貴大

○ 議長（田中 金二）

定刻となりましたので、11月定期総会を開会いたします。本日はお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。開会に当たりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

（ 会長挨拶 ）

それでは、本日の欠席委員の報告をさせていただきます。

田附 委員、疋田 委員、月田 委員から欠席の報告がされております。

なお、本日の議案にかかる立会報告および案件説明のため、推進委員の

8 北川 好一 11 西澤 育男 18 木村 正彦 20 百々 明雄

に出席いただいておりますので、ご報告申し上げます。

続きまして、本日の議事録署名委員でございますが、私から指名させていただきます。8番 北川 悟 委員、9番 小林 爲夫 委員をお願いいたします。

それでは、会長経過報告をさせていただきます。

（ 会長経過報告 ）

それでは、今月の許可申請に係る現地調査を、11月5日に実施しておりますので、立会報告をお願いいたします。

○ 吉岡 巳津夫 委員

（ 現地調査立会報告 ）

○ 議長（田中 金二）

それでは、ただいまから議事に入らせていただきます。事務局から議題の朗読をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

議第51号 農地法第3条第1項の規定による許可申請

議第52号 農地法第4条第1項の規定による許可申請

議第53号 農地法第5条第1項の規定による許可申請

議第54号 農用地利用集積計画（案）

議第55号 農用地利用集積等促進計画（案）

でございます。

○ 議長（田中 金二）

【3条申請審議】

それでは、議第51号農地法第3条第1項の規定による許可申請を議題として取り上げます。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

3条 所有権移転の1番案件

申請地は、農業振興地域白地の農地です。

場所は、堀町集落内。市立ふたば保育園から、北の方向へ約240mに位置します。

譲渡人は、遠方にお住まいで管理ができないため、地元にお住まいの弟さんに管理を任せておりますが、その弟さんも高齢となられてきたこと、一方で、譲受人は、申請地が自宅前であり家庭菜園にしたいとのことから、今回贈与の話しがまとまったものです。

譲受人は稲作繁忙時の手伝いをされる程度ですが農作業歴があり、住居からは地続きであり、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、北川 好一 推進委員、小林 爲夫 委員 何かコメントがあればお願いします。

○ 北川 好一 推進委員

特に問題ありません。

○ 小林 爲夫 委員

事務局の説明のとおり問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、2番目と3番目の案件は関連がありますので、一括して説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

3条 2番案件・3番案件

場所は、大藪町集落の中でも琵琶湖側。湖周道路沿い。市立金城小学校から、西の方向へ約400mに位置します。

譲渡人は、仕事の関係で、申請地の耕作ができないとして、30年以上前から、譲受人夫婦が、耕作・管理をしてこられたもので、今回、2番案件については、夫の●●さんが、3番案件については、妻の●●さんが、それぞれ贈与を受ける話しがまとまったものです。

譲受人夫妻は、それぞれ20～30年以上の農作業歴があり、自宅からはくるまで3分程度であり、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

す。なお、今回3番案件申請地の一部に、農作業小屋となっている部分がありますが、全体のうちの一部であることや、農業用に使用されていることを考慮して、申請地全体を3条許可とすることについて、やむを得ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、北村 文尾 委員 何かコメントがあればお願いします。

○ 北村 文尾 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、4番目の案件について、説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

3条 4番案件

申請地は農業振興地域白地の農地です。

場所は、薩摩町集落の中でも南部で、琵琶湖と神上沼の間。湖周道路の「薩摩町」の信号から西の方向へ約360mに位置します。

譲渡人は、申請地と同じ薩摩町にお住まいですが、申請地まで、自宅から遠い上、道路も狭く、申請地にくるまで近づくことができず不便であること、一方で、譲受人の●●さんは、住所地は柳川町となっておりますが、実際には、申請地の隣にお住まいで、かねてから家庭用の野菜の栽培をしたいと考えておられたことから、今回、売買の話しがまとまったものです。

譲受人は、今後、家庭用の野菜を栽培したい計画ですが、これまで農業履歴はありませんので、今後の耕作状況について、特にエリア担当の委員さんにおかれましては、経過観察をいただければと思います。

譲受人の住宅は、申請地に隣接しており、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われまます。

なお、申請地の一部に、農作業小屋となっている部分がありますが、全体のうちの一部であることや、農業用に使用されていることを考慮して、申請地全体を3条許可とすることについて、やむを得ないと思われまます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、百々 明雄 推進委員、何かコメントがあればお願いします。

○ 百々 明雄 推進委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、5番目と6番目の案件は関連がありますので、一括して説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

3条 5番案件・6番案件

場所は、野口町集落の中でも北部。国道8号線「野口」の信号から、北の方向へ約330mに位置します。

譲渡人は、これまで、それぞれ除草・管理をされていましたが、譲受人が、自宅の隣地で耕作をしたいと強く望まれたことから、今回、売買の話しがまとまったものです。

譲受人は、今後、家庭用の野菜を栽培したい計画ですが、これまで農業履歴はありませんので、今後の耕作状況について、特にエリア担当の委員さんにおかれましては、経過観察をいただければと思います。

譲受人の住宅は、申請地に隣接しており、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われまます。

なお、申請地の一部に、農作業小屋となっている部分がありますが、全体のうちの一部であることや、農業用に使用されることを考慮して、申請地全体を3条許可とすることについて、やむを得ないと思われまます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、澤田 勘一 委員 何かコメントがあればお願いします。

○ 澤田 勘一 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

— 異議なし —

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、7番目の案件について、説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

3条 7番案件

申請地は、市街化区域内の農地です。

場所は、野瀬町集落内。野瀬川と犬上川の間。犬上川右岸の市道の「宇尾大橋」の

信号から北東の方向へ約330mに位置します。

今回の案件は、農地の所有者が遺言により農地を贈与する遺贈によるもので、相続財産の全部または一定の割合で指定して行う包括遺贈の場合は、相続と同様、3条許可を受ける必要はありませんが、遺産のうち特定の農地を示す特定遺贈の場合で、相続人でないものが遺産を受ける受遺者となる場合は、3条許可を受ける必要があるため、申請されたものです。

また、遺贈は、遺言者の単独行為となり、遺産を受ける受遺者は、民法の規定により、遺贈を受けるか・放棄するかしか選択肢がないため、3条許可申請にあたっては、譲渡人の単独申請となり、譲受人の欄は空欄となります。

なお、遺贈の場合の譲渡人は、遺言で指定された遺言執行者となります。今回の申請に係る譲渡人は、●●さんの遺言執行者であります、野瀬町の●●さんです。

申請者の●●さんは、亡くなられた●●さんの孫にあたり、申請地の南側隣接にお住まいで、この宅地と申請地を、遺言に基づき遺贈を受けられ、申請地では、季節野菜の栽培や柿や桃などの果樹をされるものです。

申請者の●●さんは5年程度の耕作歴があり、住所地の隣接であり、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われれます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、木村 正彦 推進委員、吉岡 巳津夫 委員 何かコメントがあればお願いします。

○ 木村 正彦 推進委員

事務局の説明のとおり問題ありません。

○ 吉岡 巳津夫 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

— 異議なし —

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、8番目の案件について、説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

3条 8番案件

申請地は、農業振興地域内青地の農地です。

場所は、稲里町上平流の集落の西側。巡礼街道の「稲里町」の信号から北西方向へ約500m、稲里町上平流公民館から西方向へ約140mに位置します。

譲渡人は、認知症により施設に入所されているため、今回の申請にあたっては、成年後見人を通して提出されているもので、本年8月にも別の農地を取得されるにあたり、ご説明いたしました。今回の申請地の道路を挟んで東側に、●●さんが所有・居住され、現在は空き家となっている住宅を取得され、その住宅に近接する農地も、管理する者もいなくなることから、譲受人の増田さんが売買により取得する話しがまとまったものです。

譲受人は10年程度の耕作歴があり、農家世帯としては、父に20年以上の従事実績があり、農機具も所有されており、取得後は管理・保全作業は譲受人が実施し、大型機械を使用する作業については、引き続き委託をされることとなります。

住所移転はまだですが、稲里町の住宅からの距離も近く、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われまます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、西澤 育男 推進委員、大西 太郎 委員 何かコメントがあればお願いします。

○ 西澤 育男 推進委員

特に問題ありません。

○ 大西 太郎 委員

事務局の説明のとおり問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、権利の設

定の2つの案件は関連がありますので、一括して説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

3条 権利の設定1番案件・2番案件

市街化区域内の農地です。

場所は、高宮町の領域の中でも北部で、大堀町との境に近く、東海道新幹線沿い。県道多賀高宮線と中山道の交差する「高宮町大北」の信号から、東の方向へ約650mに位置します。

貸人は、おふたりとも、これまで水稻の作付をしてこられましたが、農機具が老朽化してきたこと、一方で、借人である●●さんは、1番案件申請地の隣接地を所有・耕作されており、規模拡大したい意向であったことから、それぞれ賃貸借権の設定の話しがまとまったものです。

借人は、20年程度の農作業歴があり、大型農機具も保有されており、自宅からはくるまで5分程度、今回申請地の道路をはさんで南側が、農作業小屋であることから、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、高田 克己 委員 何かコメントがあればお願いします。

○ 高田 克己 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

— 異議なし —

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。

【4条申請審議】

続きまして、

議第52号 農地法第4条第1項の規定による許可申請を議題として取り上げます。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

4条 1番案件

申請地の転用目的は駐車場です。

申請地は申請者の実家真向いにあり、平成 28 年に相続されました。実家はずっと空き家状態で、申請地も最低限の管理のみとなっていたところですが、申請人が実家を活用してそば店を開く計画があり、駐車場としたい思いがある他、それ以外にも集落近隣の方から駐車場として使いたいという要望もあり、今回の申請に至りました。

申請地は県道神郷彦根線と荒神山通りが交わる堀町交差点から東へ 200m ほど、堀町集落の中にあります。市街化調整区域内、農業振興地域内、いわゆる白地の農地です。

まず、立地基準に照らして判断しますと、周囲に住宅等が連たんする集落内に位置しており、農地区分としましては第 3 種農地であると判断できます。第 3 種農地は原則、転用が可能となります。

一般基準に照らして説明をさせていただきます。利用計画としましては、土地全体を駐車場として利用されます。砂利敷とされる予定です。

周辺農地への被害防除措置等につきまして、周辺はすべて宅地化しており、隣接農地はないため問題ありません。

転用目的実現の確実性については、整地および砂利敷にかかる見積もりと、銀行口座残高がわかる資料の添付をいただいております、すべて自己資金で賄われることを確認しております。

土地改良区の意見書の受益地外であるほか、各種必要な書類の添付もいただいております。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、北川 好一 推進委員、小林 爲夫 委員、何かコメントがあればお願いします。

○ 北川 好一 推進委員

事務局の説明のとおり問題ありません。

○ 小林 爲夫 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。

【5条申請審議】

続きまして、

議第53号 農地法第5条第1項の規定による許可申請を議題として取り上げます。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

5条 1番案件

この案件は3条所有権移転の最後、8番案件と関連するものです。

転用目的は駐車場、売買による所有権の移転を伴います。

3条の方で全体の事情をご説明させていただいたので割愛しますが、譲受人が譲渡人から購入した住宅の駐車場が1台分しかないため、家の向かい側にあたる申請地を駐車場として利用したいとして、申請に至りました。

申請地は彦根市稲里町の集落内、上平流自治会館から西に100mほどの位置にある、市街化調整区域内、農振農用地区域外、いわゆる白地の農地です。

まず、立地基準に照らして判断しますと、周囲に住宅が連たんするエリアとなりますので、第3種農地と判定でき、原則転用は可能となります。

3条のあった田と、この申請地との間に、登記上26㎡山林が挟まっています。写真で木が生えているところになると思われます。農地転用には関係ないですが、この山林も譲受人が購入予定とのことですので。

一般基準に照らして説明をさせていただきます。

利用計画としましては、申請地である1760番1全体を駐車場として利用されます。

山林の木は切らず残し、整地なども行わず現状のまま利用予定です。

周辺農地への被害防除措置等につきましては、前面道路、両側宅地、裏の西側は山林挟んでの田となりますので、特に問題はありません。

土地改良区さんの受益地外であることを確認しておりますほか、各種必要な書類の添付もいただいています。

このため一般基準についても問題無いものと思われます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について、西澤 育男 推進委員、大西 太郎 委員、何かコメントがあればお願いします。

○ 西澤 育男 推進委員

特に問題ありません。

○ 大西 太郎 委員

事務局の説明のとおり問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

○ 辻 宏 委員

進入路に関する確約書はもらっているのか。

○ 事務局（八木 副主査）

譲受人は、耕作するために進入路を確保してもらえるよう口約束まではできている。

○ 松宮 秀治 委員

対象農地の南側農地の所有者は、申請対象農地との所有者と同じか。将来的にも継続して進入路が確保できるのかが心配。

○ 事務局（八木 副主査）

所有者は異なる。申請者には、将来的にわたり継続して進入路が確保できるように耕作者と土地所有者と事前にとり決めを交わしておく方がよいと助言はさせてもらう。

○ 議長（田中 金二）

それでは異議がないようですので、本件につきましては許可とします。

推進委員も含めた審議案件は以上となります。推進委員の皆さんは、この会議のあとブロック会議もありますが、一旦ご退席いただけますし、またご都合が許す方については、引き続き定期総会にご参加ください。

——— 推進委員退室 ———

——— 農林水産課職員入室 ———

続きまして、議第54号 彦根市農用地利用集積計画（案）を議題として取り上げます。農林水産課から説明をお願いします。

○ 農林水産課（野崎 主任）
（彦根市農用地利用集積計画（案）を読み上げ）

○ 議長（田中 金二）
ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

— 異議なし —

○ 議長（田中 金二）
ただいまの彦根市農用地利用集積計画（案）は、原案のとおり市長に報告いたしますので、ご了承願います。

続きまして、議第55号 彦根市農用地利用集積等促進計画（案）を議題として取り上げます。農林水産課から説明をお願いします。

○ 農林水産課（鋒山 主任）
（彦根市農用地利用集積計画（案）を読み上げ）

○ 議長（田中 金二）
ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

— 異議なし —

○ 議長（田中 金二）
ただいまの彦根市農用地利用集積等促進計画（案）は、原案のとおり市長に報告いたしますので、ご了承願います。

農林水産課の職員さんは退席いただいて結構です。

— 農林水産課職員退室 —

続きまして、報告事項の朗読および報告をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

報告第34号 農地賃貸借の解約通知報告 今月は5件

報告第35号 農地法第3条の3第1項の規定による届出報告 今月は10件

報告第36号 農地使用変更届出報告 今月は2件

報告第37号 農業者の資格証明書交付状況報告 今月は1件です。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの報告につきまして、ご質問ございませんか。

ご質問も無いようですので、報告事項については終わります。

続きまして、局長専決報告事項の朗読および報告をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

局専報告第18号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出報告
件数は3件 面積は925㎡です。

局専報告第19号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出報告
件数は3件 面積は4,405㎡です。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの報告につきまして、ご質問ございませんか。質問がなければ局長専決報告事項の報告については終わります。

それでは、慎重に審議いただきありがとうございました。これをもちまして、11月定期総会を閉会させていただきます。ご苦労さまでした。